

森林ボランティア会員・森づくりグループのみなさまへ

北陸地方や日本海側の大雪では、お住まいの方をはじめ大変なご苦労をされたことと思います。これからは次第に暖かくなりますが、それとともに山火事の発生が多くなるシーズンでもありますので、たばこ、たき火等にご注意ください。また、スギ花粉の飛散が多くなりますので、花粉症の方は特に体調に充分留意してお過ごしください。さて、今回のお知らせは、次の3項目のご案内です。詳しい内容は別紙のとおりですので、ご覧ください。

■ 募集・案内

・平成30年度「緑の募金公募事業」【一般公募事業】の募集について

((公社) 国土緑化推進機構)

・平成30年度「緑の募金公募事業」【特定公募事業：国民参加による災害に強い森林づくり事業】の募集について

((公社) 国土緑化推進機構)

・平成30年度「緑の募金公募事業」【都道府県緑推推薦事業：子どもたちの未来の森づくり事業】の募集について

((公社) 国土緑化推進機構、(公社) とちぎ環境・みどり推進機構)

■ 活動報告

・平成29年度とちぎ「森の楽校」～森づくりグループ交流会～を開催しました

(栃木県、(公社)とちぎ環境・みどり推進機構)

・平成29年度とちぎ「森の楽校」第2回森林環境学習指導者研修会を開催しました

(栃木県、(公社)とちぎ環境・みどり推進機構)

・これからの 森林環境教育・森林ESDを推進するセミナーを開催しました

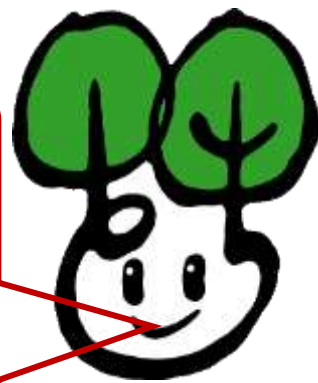
((公社)とちぎ環境・みどり推進機構、(公社)国土緑化推進機構、栃木県緑の少年団連盟)

ひとくちメモ



《クヌギ(桐、櫟、橡)》

ブナ科コナラ属の落葉高木(広葉樹)。山地に生え、高さは15m位になる。樹皮は灰褐色で厚く縦に不規則な裂け目がある。分布は本州、四国、九州に生育する。用途は公園樹、器具材で、特に、コナラとならんで薪炭、シイタケ原木に使われる代表的な樹木である。堅果は直径約2cmと大型で、下半部は椀形の殻に包まれる。



お願い

グリーンウェーブを郵送でお送りしておりますが、電子メールでの送信も行っております。電子メールは、郵送に比べ、郵送経費がかからず、発送手続きも容易になります。

グリーンウェーブの受け取りを郵送から電子メールに切り替え可能な方は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡ください。

また、都合によりグリーンウェーブの送付を中止したい方は、当機構あてご一報ください。なお、添付ファイルを付ける場合がありますので、携帯電話はご遠慮ください。

公益社団法人とちぎ環境・みどり推進機構 〒321-0974 宇都宮市竹林町 1030-2
TEL028-643-6801 FAX028-643-6802 [Eメール tochi-green@t-kms.sakura.ne.jp](mailto:tochi-green@t-kms.sakura.ne.jp)
担当 鮎沢

※グリーンウェーブは、「とちぎの元気な森づくり県民税」により発行しています。

森林は豊かな水や空気を育み安全で安心できる県土をつくり、さらには、地球温暖化の防止にも貢献するなど、さまざまな公益的機能を持っています。

こうした大切な森林を、県民全体の理解と協力の下に守り育て、元気な森を次の世代に引き継いでいくために、栃木県では平成20年度から『とちぎの元気な森づくり県民税』を導入しています。

個人…年額700円、法人…均等割額の7%を県民の皆さまから納めていただいております。荒廃した森林の整備や普及啓発に活用しています。

平成30年度緑の募金事業の募集案内（公告）
【一般公募事業】

平成30年度の緑の募金「一般公募事業」について、下記の内容で公募します。

記

1. 事業の目的

国土の保全、水源のかん養、木材生産など、森林の持つ多面的機能の発揮の有意性が認識される中、近年の地球温暖化防止や、生物多様性の保全、青少年の環境教育の場や心身の健康づくりなど、これまで以上に森林の働きが注目され、緑化の推進、森林整備活動に森林ボランティアとして積極的に関わろうとする人たちが増加しています。

緑の募金では、こうした活動を支援し、国民参加の森林づくりを実践し、もって健全な森林の育成に資する。

2. 対象事業

国内又は海外で行う森林整備及び緑化推進の活動で、「緑の募金事業募集規則」に定めるもの。

3. 募集期間

平成30年2月15日～同3月31日(当日消印有効)

4. 事業期間

平成30年7月1日～平成31年6月30日

(事業実施報告書の提出は、事業実施終了後3ヶ月以内)

5. 交付金(1事業あたりの限度額)

300万円

6. 事業申請者の要件

「緑の募金公募事業募集規則」に定めるものとする。

7. 留意事項

申請に際しては、「緑の募金公募事業募集規則」、「緑の募金公募事業応募申請書」に基づき、記載漏れや誤記入等のないようにすること。また、申請書受理後、申請内容について聞き取りをする場合がある。

8. 問い合わせ先

(1) 国内で行う事業

公益社団法人 国土緑化推進機構 募金担当 日高、箕輪
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館5F
TEL 03-3262-8457
FAX 03-3264-3974
E-mail bokin@green.or.jp

(2) 海外で行う事業

公益財団法人 国際緑化推進センター 「緑の募金」国際緑化公募係 金澤、佐野
〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-12 林友ビル内
TEL 03-5689-3450(代表)
FAX 03-5689-3360
E-mail jifpro@jifpro.or.jp

平成30年度緑の募金事業の募集案内（公告）
【特定公募事業：国民参加による災害に強い森林づくり事業】

平成30年度の緑の募金特定公募事業「国民参加による災害に強い森林づくり事業」（国民参加による災害に強い森林づくりタイプ・山村住民と都市住民の協働による森林整備と山村活性化タイプ）について、下記の内容で公募します。

記

1. 事業のタイプ

- (1) 国民参加による災害に強い森林づくりタイプ
- (2) 山村住民と都市住民の協働による森林整備と山村活性化タイプ

2. 事業のタイプごとの内容

(1) 国民参加による災害に強い森林づくりタイプ

ア. 事業の目的

森林ボランティア団体等が、単独又は他のボランティア団体や自治体等と連携して企画・実施する被災森林の復旧や災害予防に資する森林づくり活動を推進し、もって健全な森林の育成に資する。

イ. 対象事業

国内で行う緑化推進、及び森林整備を目的とする活動で「緑の募金事業・特定公募事業『国民参加による災害に強い森林づくり事業』募集規則」に定めるものとする。

ウ. 募集期間

平成30年2月15日～同3月31日

エ. 事業期間

平成30年7月1日～平成31年6月30日

(事業実施報告書の提出は、事業終了後3ヶ月以内)

オ. 交付金（1事業あたりの標準額と限度額）

標準事業費 200万円（限度額 300万円）

カ. 事業申請者の要件

「緑の募金事業・特定公募事業『国民参加による災害に強い森林づくり事業』募集規則」の「国民参加による災害に強い森林づくりタイプ」に定めるものとする。

キ. 留意事項

申請に際しては、「緑の募金事業・特定公募事業『国民参加による災害に強い森林づくり事業』募集規則」、「緑の募金公募事業応募申請書」に基づき、記載漏れや誤記入等のないようにすること。また、申請書受理後、申請内容について聞き取りする場合がある。

(2) 山村住民と都市住民の協働による森林整備と山村活性化タイプ

ア. 事業の目的

地域の森林整備等の担い手であるべき山村住民が減少する中で、都市に居住し、森林ボランティア活動に積極的に関わろうとする者で構成するボランティア団体等が、山村地域の住民や自治体と協働で企画・実施する森林整備・交流活動を推進し、もって健全な森林の育成に資する。

ロ. 対象事業

国内で行う緑化推進、及び森林整備を目的とする活動で「緑の募金事業・特定公募事業『国民参加による災害に強い森林づくり事業』募集規則」に定めるものとする。

ウ. 募集期間

平成30年2月15日～同3月31日

エ. 事業期間

平成30年7月1日～平成31年6月30日

(事業実施報告書の提出は、事業終了後3ヶ月以内)

オ. 交付金（1事業あたりの標準額と限度額）

標準事業費 200 万円

カ. 事業申請者の要件

「緑の募金事業・特定公募事業『国民参加による災害に強い森林づくり事業』募集規則」の「山村住民と都市住民の協働による森林整備と山村活性化タイプ」に定めるものとする。

キ. 留意事項

申請に際しては、「緑の募金事業・特定公募事業『国民参加による災害に強い森林づくり事業』募集規則」、「緑の募金公募事業応募申請書」に基づき、記載漏れや誤記入等のないようにすること。また、申請書受理後、申請内容について聞き取りする場合がある。

3. 問い合わせ先

公益社団法人 国土緑化推進機構 募金担当 日高、箕輪
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館5F
TEL 03-3262-8457
FAX 03-3264-3974
E-mail bokin@green.or.jp
WEB <http://www.green.or.jp/>

平成30年度緑の募金事業の募集案内（公告）
【都道府県緑推推薦事業：子どもたちの未来の森づくり事業】

平成30年度の緑の募金「子どもたちの未来の森づくり事業」について、下記の内容で公募します。

記

1. 事業の目的

未来の子どもたちに豊かな国土を引き継ぐために、小・中学生の「森の学び」を支援するとともに、森林環境教育のフィールドとしての地域のシンボルとなる森づくりの取組を推進する。

2. 対象事業

国内で行う森林整備及び緑化推進の活動で、「緑の募金事業・都道府県緑推推薦事業『子どもたちの未来の森づくり事業』募集規則」に定めるもの。

3. 募集期間

- (1) 都道府県緑推における受付期間（事業実施箇所の都道府県緑推）
平成30年2月15日～同3月31日（当日消印有効）
- (2) 都道府県緑推から国土緑化推進機構への推薦最終日
平成30年4月15日（当日消印有効）

4. 事業期間

平成30年7月1日～平成31年6月30日
（事業実施報告書の提出は、事業実施終了後3ヶ月以内）

5. 交付金（1事業あたりの事業費の上限）

100万円

6. 事業申請者の要件

「緑の募金公募事業・都道府県緑推推薦事業『子どもたちの未来の森づくり事業』募集規則」に定めるものとする。

7. 留意事項

申請に際しては、「緑の募金公募事業・都道府県緑推推薦事業『子どもたちの未来の森づくり事業』募集規則」、「緑の募金公募事業応募申請書」に基づき、記載漏れや誤記入等のないようにすること。また、申請書受理後、申請内容について聞き取りをする場合がある。

8. 問い合わせ先

公益社団法人 国土緑化推進機構 募金担当 日高、箕輪
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館5F
TEL 03-3262-8457
FAX 03-3264-3974
E-mail bokin@green.or.jp
WEB <http://www.green.or.jp>

2018年度緑の募金応募要項

応募期間

2018年2月15日(木)～2018年3月31日(土) (当日消印有効)

活動期間

2018年7月1日(日)～2019年6月30日(日)

応募方法

応募申請書に必要事項を明記し、押印の上、
補足資料とともに郵送してください。

《提出書類》応募申請書、別添様式(過去実績、委託理由等)、現地写真、地図、
定款またはそれに準ずる規約(未交付団体のみ)

応募先

■一般公募 国内事業・特定公募事業(災害に強い森林づくり事業)

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館5階
公益社団法人 国土緑化推進機構「緑の募金」公募担当 宛

■一般公募 国際緑化事業

〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-12 林友ビル3階
公益財団法人 国際緑化推進センター「緑の募金」国際緑化公募担当 宛

■都道府県緑推推薦事業(子どもたちの未来の森づくり事業)

実施箇所の各都道府県緑化推進委員会 事務局 宛

申請書の 入手方法

国土緑化推進機構「緑の募金」オフィシャルサイトからダウンロードできます。

<http://www.green.or.jp/bokin/>



お問い合わせ



公益社団法人
国土緑化推進機構

National Land Afforestation Promotion Organization

FamilyMart
ファミリーマート夢の掛け橋募金

LAWSON

募金担当：日高／箕輪

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館5F TEL：03-3262-8457 FAX：03-3264-3974

E-mail：bokin@green.or.jp <http://www.green.or.jp/bokin/>

■ 活動報告

◆ 平成29年度とちぎ「森の楽校」森づくりグループ交流会を開催しました (栃木県、(公社)とちぎ環境・みどり推進機構)

日頃、各地で活動している森づくりグループ同士や森林ボランティア会員同士のつながりをつくり、交流を図るため、1月28日(日)に、宇都宮市長岡町地内の「(公財)グリーントラストうつのみや」保全地の長岡樹林地を会場に36名が参加し、グリーントラストうつのみや「長岡の森ワーキンググループ」の協力をいただき、森づくりグループ交流会を開催しました。

開会あいさつに続いて、「グリーントラストうつのみや」、「長岡の森ワーキンググループ」の活動紹介をしていただき、3班に分かれて、約40年生の広葉樹林を散策しながら、トウキョウサンショウウオの生息地や広葉樹伐採跡地等に立ち止まり、説明していただきました。また、住宅に近いところで、ワイヤーで引っ張り、安全に伐採できるチルホールという器具を使用しての伐倒を見せていただきました。

最後に、「長岡の森ワーキンググループ」のご厚意でキノコ汁や焼き芋をごちそうになりながら、自己紹介をかねて、意見交換をしました。当日の最高気温は、3度という非常に寒い日でしたので、心も体も温まりました。

参加者からは、「都会宇都宮市の中にこれだけの里山があり、ボランティアにより整備されていることはすばらしい」、「これからも残したい資源だ」との感想がありました。



開会あいさつ



新しく設置されたベンチ



トウキョウサンショウウオの生息地



広葉樹伐採跡地



チルホールを使用しての伐倒



意見交換会

■ 活動報告

◆平成29年度第2回森林環境学習指導者研修会を開催しました (栃木県、(公社)とちぎ環境・みどり推進機構)

2月17日(土)に、第2回森林環境学習指導者研修会を「冬の森の自然観察、五感を使って森を知ろう」のテーマで、作新学院大学女子短期大学部の青木教授を講師に、宇都宮市環境学習センターを会場に、32名が参加して開催しました。

本日の体験のテーマについての説明をうけて、センター構内の雑木林で、参加者を6班に分け、「春・夏・秋・冬を感じる色を探そう」、「春を探そう」、「ドングリの芽生えを探そう」、「春を待っている生きものを探そう」のテーマで探し、班ごとに発表していただきました。同じ場所でも班により違いがあり、興味深く話を聞いていました。参加者からは、「自然の中は楽しみがいっぱいで、時間をわすれそうです。」、「大人の視点が変わることで、子ども世代にもしっかり伝えられることが体感できました。子どもと一緒に自然を楽しむ心を持ちたいと思います。」などの感想がありました。



青木教授による講義



季節を感じる色探し



ドングリの芽生え探し

◆これからの 森林環境教育・森林ESDを推進するセミナーを開催しました ((公社)とちぎ環境・みどり推進機構、(公社)国土緑化推進機構、栃木県緑の少年団連盟)

2月17日(土)午後に、午前の森林環境学習指導者研修会に引き続き、同会場約50名が参加して開催しました。

「森林環境教育」の重要性が増していることから、持続可能な社会づくりのための森林や里山を活用した森林環境教育(森林ESD)の推進や、学校や教育機関等と地域・NPO等との連携を促進するため、森林環境活動を推進する方や教育関係者をはじめ、森林環境教育に興味をお持ちの方などを対象に、基調講演や事例発表などのセミナーを開催しました。

セミナー概要:

◇基調講演…これからの森林環境教育に求められるもの

講師: 作新学院大学女子短期大学部教授 青木 章彦 氏

◇概要報告…地域・NPO等と学校が連携した森林ESDの促進について

公益社団法人 国土緑化推進機構

◇事例発表…学校林・里山林等を活用した森林環境教育について

①鹿沼自然観察会 ②壬生町立壬生北小学校 ③NPO法人トチギ環境未来基地

◇意見交換等



緑づくり人材バンクをご利用ください

『緑づくり人材バンク』は、森林、緑づくりを行う「人」の連携を高めるための人材の登録・活用制度です。県内の緑づくりの指導的役割を果たす人材を登録するとともに、新たな人材を養成しています。ホームページ「とちぎの森づくり」のメニュー“人材情報”に掲載しています。学校や地域、職場での森林環境学習や体験活動などの講師、指導者としてご活用ください。ご不明な点は（公社）とちぎ環境・みどり推進機構までお問い合わせください。

緑づくり人材バンクに登録している人材の種類

資格等の名称	資格等の内容
樹木医	樹木の診断や治療、樹木保護に関する知識の普及指導等を行っています。
グリーンアドバイザー	地域の緑化活動の指導、助言等を行っています。
緑化推進員	緑化ボランティア活動や学校緑化への指導助言、地域での情報提供や収集を行っています。
指導（名誉）林業士	地域の林業後継者の育成指導、森林・林業技術の普及等を行っています。
森林インストラクター	森林や緑の普及啓発、森林活動の指導者です。
グリーンスタッフ	森林づくりや緑づくりに関する体験活動、ボランティア活動の指導等を行います。
森林管理士	健全な森林の育成を図るとともに、森林を利用した自然環境教育を行います。

緑づくり人材バンクの利活用の例

- ★森林づくりや緑づくりについてのご相談、技術指導
- ★学校などの教育活動に対する支援
- ★体験活動やイベント等の指導
- ★研修会や講習会等の指導
- ★樹木の診断や治療相談
- ★ボランティア活動に対する支援
- ★その他、森林づくりや緑づくりに関する普及啓発など 自治会や地域のボランティア団体、学校、緑の少年団などでの、森林づくりや緑づくりにご活用ください。



森づくり活動に必要な機材等の貸出を行っております ぜひ、ご利用ください！！

とちぎ森づくり情報センターでは、県民の皆さんの森づくり活動を支援するため、活動に必要な機材等の貸出を行っております。

- 貸出対象者：県内で森づくり活動を行う団体等
- 貸出対象行事：森林ボランティア活動、体験活動、学校等における森林環境学習等
- 貸出期間：使用日時の3日前から貸出します。返却はできるだけ早くお願いします。
- 使用料：無料

詳細については、ホームページ「とちぎの森づくり」をご覧ください。

【問い合わせ先】（公社）とちぎ環境・みどり推進機構
TEL：028-643-6801
E-mail：tochi-green@t-kms.sakura.ne.jp

とちぎの森づくり